



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月28日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所  
コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二之夕 裕美

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 2022年7月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	124,844	1.4	773		4,122	43.8	2,831	50.0
2022年3月期第1四半期	123,152	85.4	6,322		7,333		5,658	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 8,914百万円 (35.1%) 2022年3月期第1四半期 6,596百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	31.01	
2022年3月期第1四半期	61.99	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	454,003	291,642	60.5
2022年3月期	447,834	285,538	60.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 274,491百万円 2022年3月期 268,712百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		30.00		30.00	60.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	6.7	10,000	8.6	11,000	29.3	6,000	68.1	65.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	94,234,171 株	2022年3月期	94,234,171 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,911,331 株	2022年3月期	2,937,578 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	91,303,155 株	2022年3月期1Q	91,279,609 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 7
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	P. 7
(会計方針の変更) .....	P. 7
(セグメント情報) .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は124,844百万円と、前年同四半期に比べ1,692百万円(1.4%)の増収となりました。利益につきましては、連結営業損失は△773百万円と、前年同四半期に比べ7,095百万円の減益となりました。連結経常利益は4,122百万円と、前年同四半期に比べ3,211百万円(△43.8%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2,831百万円と、前年同四半期に比べ2,827百万円(△50.0%)の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (日本)

半導体不足等の影響で昨年に比べ客先生産台数が減少し、売上高は59,250百万円と、前年同四半期に比べ10,822百万円(△15.4%)の減収となりました。営業損失は合理化努力があったものの、原材料の値上がりなどにより△4,105百万円となりました。

#### (北米)

円安による為替換算上の影響などにより、売上高は30,633百万円と、前年同四半期に比べ4,282百万円(16.2%)の増収となりました。営業損失は競争激化などにより△326百万円となりました。

#### (アジア)

客先生産台数の増加に加え、円安による為替換算上の影響などにより売上高は43,426百万円と、前年同四半期に比べ6,656百万円(18.1%)の増収となりました。営業利益は3,226百万円と、前年同四半期に比べ676百万円(△17.3%)の減益となりました。

#### (その他)

売上高は10,118百万円と、前年同四半期に比べ1,914百万円(23.3%)の増収となりました。営業利益は569百万円と、前年同四半期に比べ117百万円(25.8%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金、棚卸資産などの増加により454,003百万円と、前連結会計年度末に比べ、6,169百万円増加いたしました。負債は162,361百万円と、前連結会計年度末に比べ、65百万円増加いたしました。純資産は、為替換算調整勘定の増加などにより291,642百万円と、前連結会計年度末に比べ、6,104百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年4月27日決算発表時の公表値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	57,977	62,353
受取手形及び売掛金	81,137	78,323
電子記録債権	11,451	11,036
有価証券	4,801	4,300
商品及び製品	25,898	28,615
仕掛品	36,493	37,395
原材料及び貯蔵品	8,449	9,017
その他	11,580	11,835
貸倒引当金	△55	△54
流動資産合計	237,732	242,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	34,164	34,852
機械装置及び運搬具(純額)	32,429	33,160
その他(純額)	30,762	32,170
有形固定資産合計	97,357	100,183
無形固定資産		
その他	2,509	2,456
無形固定資産合計	2,509	2,456
投資その他の資産		
投資有価証券	63,084	60,757
その他	47,256	47,886
貸倒引当金	△105	△105
投資その他の資産合計	110,235	108,538
固定資産合計	210,102	211,179
資産合計	447,834	454,003

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,651	47,565
電子記録債務	10,631	10,432
未払法人税等	2,871	2,446
賞与引当金	9,021	5,543
製品保証引当金	1,060	1,111
その他の引当金	192	49
その他	44,082	53,667
流動負債合計	119,513	120,814
固定負債		
社債	10,000	10,000
役員退職慰労引当金	296	249
退職給付に係る負債	23,793	23,655
資産除去債務	72	72
その他	8,621	7,569
固定負債合計	42,783	41,546
負債合計	162,296	162,361
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,872	25,863
利益剰余金	196,514	196,606
自己株式	△5,285	△5,238
株主資本合計	239,957	240,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,389	7,409
為替換算調整勘定	8,173	15,085
退職給付に係る調整累計額	12,191	11,907
その他の包括利益累計額合計	28,755	34,403
非支配株主持分	16,825	17,151
純資産合計	285,538	291,642
負債純資産合計	447,834	454,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	123,152	124,844
売上原価	106,784	113,863
売上総利益	16,367	10,980
販売費及び一般管理費	10,044	11,753
営業利益又は営業損失(△)	6,322	△773
営業外収益		
受取利息	67	85
受取配当金	224	253
持分法による投資利益	88	89
為替差益	519	4,317
その他	144	195
営業外収益合計	1,044	4,941
営業外費用		
支払利息	19	19
その他	14	25
営業外費用合計	33	45
経常利益	7,333	4,122
特別損失		
固定資産除売却損	—	25
特別損失合計	—	25
税金等調整前四半期純利益	7,333	4,096
法人税等	1,272	1,304
四半期純利益	6,061	2,792
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	402	△38
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,658	2,831

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	6,061	2,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	745	△987
為替換算調整勘定	292	7,283
退職給付に係る調整額	△486	△284
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	110
その他の包括利益合計	535	6,122
四半期包括利益	6,596	8,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,188	8,479
非支配株主に係る四半期包括利益	407	435



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(ASU第2016-02号「リース」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、ASU第2016-02号「リース」(2016年2月25日。以下「ASU第2016-02号」という。)を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

ASU第2016-02号の適用により、借手のリースは、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	57,423	26,214	31,384	115,021	8,130	123,152	—	123,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,648	137	5,386	18,173	74	18,247	△18,247	—
計	70,072	26,351	36,770	133,195	8,204	141,399	△18,247	123,152
セグメント利益又は 損失(△)	3,008	△60	3,902	6,850	452	7,302	△980	6,322

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△980百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	47,372	30,480	36,951	114,805	10,039	124,844	—	124,844
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,877	152	6,474	18,505	79	18,585	△18,585	—
計	59,250	30,633	43,426	133,310	10,118	143,429	△18,585	124,844
セグメント利益又は 損失(△)	△4,105	△326	3,226	△1,204	569	△635	△137	△773

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△137百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2023年3月期 第1四半期 決算概要

2022年7月28日  
株式会社 東海理化

I. 連結決算の概要

1. 業績等

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前年同期 (21.4.1~21.6.30)		当期 (22.4.1~22.6.30)		増減	増減率 (%)	通期予想 (22.4.1~23.3.31)		増減	増減率 (%)
売上高	1,231	(100.0)	1,248	(100.0)	17	1.4	☆ 5,200	(100.0)	327	6.7
営業利益	63	(5.1)	-7	(-0.6)	-70	-	100	(1.9)	8	8.6
経常利益	73	(6.0)	41	(3.3)	-32	-43.8	110	(2.1)	-45	-29.3
特別損失	-	-	-0	-	-0	-	-0	-	18	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	☆ 56	(4.6)	28	(2.3)	-28	-50.0	60	(1.2)	25	68.1
為替レート										
U S \$		109円		125円		16円		125円		14円
ユ - ー - 口		130円		135円		5円		135円		6円
1株当たり四半期純利益		61円99銭		31円01銭		-30円98銭		65円71銭		26円61銭
自己資本当期純利益率		2.2%		1.0%		-1.2%		2.2%		0.8%
1株当たり配当金		-		-		-		60円00銭		-
配当性向(連結)		-		-		-		91.3%		-62.2%
連結子会社数		39社		38社		-1社		38社		-
持分法適用関連会社数		6社		6社		-		6社		-
設備投資		14億円		16億円		2億円		※ 280億円		136億円
減価償却費		43億円		46億円		3億円		190億円		9億円

※ 将来に向けた戦略投資を含みます。 通期予想:67億円

(注) ☆は売上高、利益額について過去最高を示します  
7~3月前提レート U S \$ = 125円  
ユ - ー - 口 = 135円

2. 売上高の内訳

(1) 客先別売上高

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.6.30)		当期 (22.4.1~22.6.30)		増減	増減率 (%)
トヨタ	831	(67.5)	821	(65.8)	-10	-1.2
トヨタ関連	111	(9.1)	99	(8.0)	-12	-11.0
スバル	47	(3.9)	54	(4.4)	7	13.8
スズキ	32	(2.7)	38	(3.1)	6	17.3
フォード	23	(1.9)	38	(3.1)	15	60.1
三菱	17	(1.4)	14	(1.1)	-3	-18.8
マツダ	7	(0.6)	8	(0.7)	1	11.7
その他	159	(12.9)	174	(13.8)	15	9.6
売上高合計	1,231	(100.0)	1,248	(100.0)	17	1.4

(2) 製品別売上高

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.6.30)		当期 (22.4.1~22.6.30)		増減	増減率 (%)
H M I 製品	479	(38.9)	488	(39.1)	9	1.9
シートベルト	180	(14.7)	180	(14.5)	0	0.2
スマートシステム	161	(13.1)	171	(13.8)	10	6.3
シフトレバー	118	(9.7)	135	(10.8)	17	13.6
キーロック	81	(6.6)	74	(6.0)	-7	-8.2
コネクタ	29	(2.4)	24	(1.9)	-5	-17.1
ステアリングホイール	23	(1.9)	19	(1.6)	-4	-16.9
自動車用ミラー	22	(1.8)	16	(1.3)	-6	-26.5
農機建機	32	(2.6)	31	(2.6)	-1	-2.0
その他	101	(8.3)	105	(8.4)	4	3.2
売上高合計	1,231	(100.0)	1,248	(100.0)	17	1.4

・H M I 製品：Human Machine Interface製品（パワステアシストスイッチなど）  
・スマートシステムには、ECU単品販売製品を含みます。  
・当期より、当社の製品開発や事業環境の実態を踏まえ、製品区分を変更しております。これに伴い、前期の売上高についても組み替えて表示しております。

3. 営業利益増減要因

要因	金額(億円)
増益要因	
・為替変動	13
・原価改善	21
計	34
減益要因	
・売上減による利益減	40
・売価変動	9
・原材料価格影響	14
・経費の増	25
・労務費の増 他	16
計	104
差引営業利益 減	-70

4. 所在地別セグメント

(単位：億円未満切り捨て、( )は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.6.30)		当期 (22.4.1~22.6.30)		増減	増減率 (%)	
売上高	日 本	700	(56.9)	592	(47.5)	-108	-15.4
	北 米	263	(21.4)	306	(24.5)	43	16.2
	ア ジ ア	367	(29.9)	434	(34.8)	67	18.1
	そ の 他	82	(6.7)	101	(8.1)	19	23.3
	調 整 額	-182	(-14.8)	-185	(-14.9)	-3	-
合計	1,231	(100.0)	1,248	(100.0)	17	1.4	
営業利益	日 本	30	(47.6)	-41	(-)	-71	-
	北 米	-0	(-1.0)	-3	(-)	-3	-
	ア ジ ア	39	(61.7)	32	(-)	-7	-17.3
	そ の 他	4	(7.2)	5	(-)	1	25.9
	調 整 額	-9	(-15.5)	-1	(-)	8	-
合計	63	(100.0)	-7	(100.0)	-70	-	

5. 貸借対照表

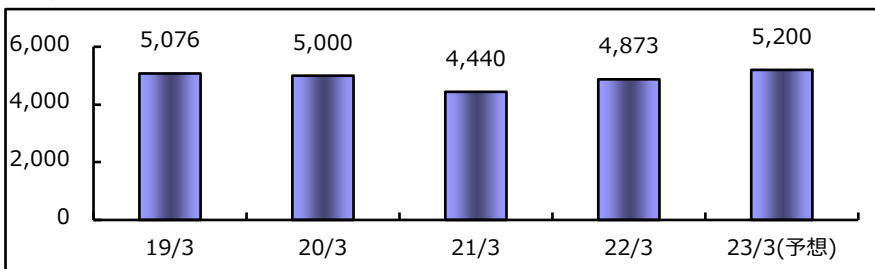
(単位：億円未満切り捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期末	当四半期末	増減	科目	前期末	当四半期末	増減
<b>流動資産</b>	<b>2,377</b>	<b>2,428</b>	<b>51</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,195</b>	<b>1,208</b>	<b>13</b>
現金及び預金	579	623	44	支払手形及び買掛金	516	475	-41
受取手形及び売掛金	811	783	-28	電子記録債務	106	104	-2
電子記録債権	114	110	-4	その他	572	628	56
有価証券	48	43	-5	<b>固定負債</b>	<b>427</b>	<b>415</b>	<b>-12</b>
棚卸資産	708	750	42	社債	100	100	-
その他	115	117	2	その他	327	315	-12
<b>固定資産</b>	<b>2,101</b>	<b>2,111</b>	<b>10</b>	(負債計)	1,622	1,623	1
有形固定資産	973	1,001	28	<b>株主資本</b>	<b>2,399</b>	<b>2,400</b>	<b>1</b>
無形固定資産	25	24	-1	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>287</b>	<b>344</b>	<b>57</b>
投資その他の資産	1,102	1,085	-17	<b>非支配株主持分</b>	<b>168</b>	<b>171</b>	<b>3</b>
				(純資産計)	2,855	2,916	61
<b>計</b>	<b>4,478</b>	<b>4,540</b>	<b>62</b>	<b>計</b>	<b>4,478</b>	<b>4,540</b>	<b>62</b>

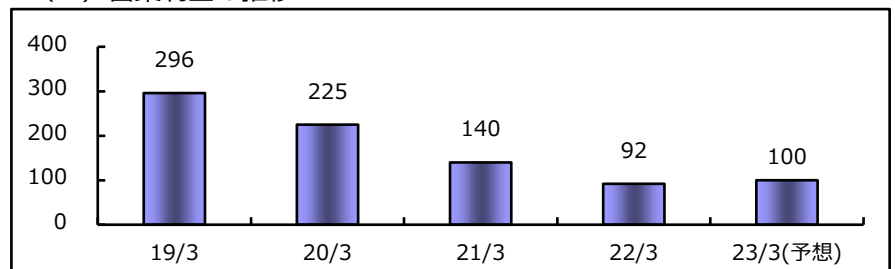
6. 連結主要データの推移

(単位：億円未満切り捨て)

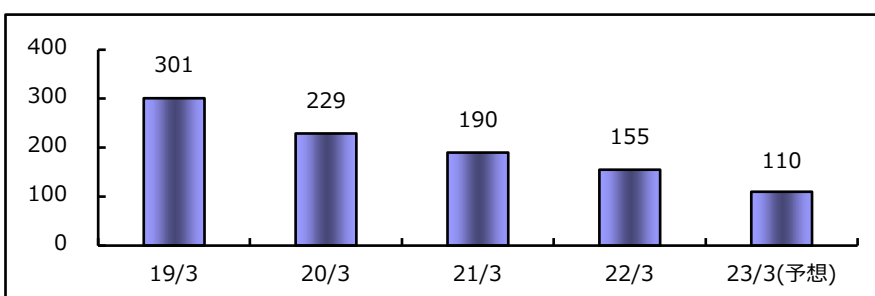
(1) 売上高の推移



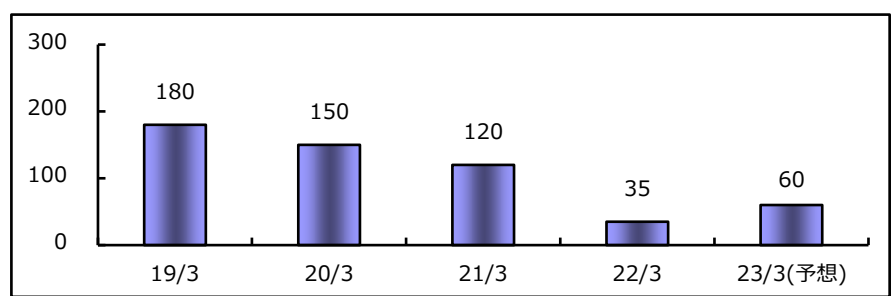
(2) 営業利益の推移



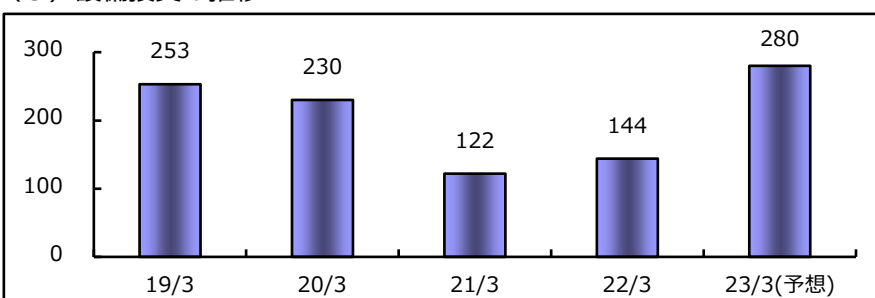
(3) 経常利益の推移



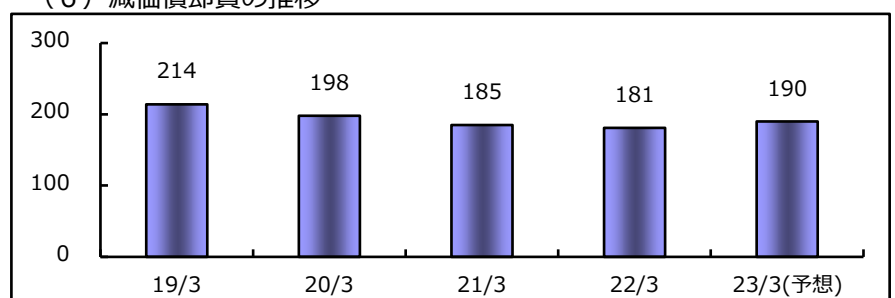
(4) 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(5) 設備投資の推移



(6) 減価償却費の推移



II. 単独決算の概要

(単位：億円未満切り捨て、( )は売上高比率)

	前年同期 (21.4.1~21.6.30)		当期 (22.4.1~22.6.30)		増減	増減率 (%)
売上高	618	(100.0)	508	(100.0)	-110	-17.8
営業利益	24	(4.0)	-35	(-7.0)	-59	-
経常利益	53	(8.7)	145	(28.6)	92	2.7倍
特別損失	-	-	-0	-	-0	-
四半期純利益	50	(8.1)	130	(25.7)	80	2.6倍
1株当たり四半期純利益	54円79銭		143円09銭		88円30銭	
自己資本当期純利益率	2.8%		7.1%		4.3%	
設備投資	6億円		8億円		2億円	
減価償却費	15億円		15億円		0億円	